

団体概要書

平成27年4月20日現在

団体名	コスモス		<p>【活動風景】</p> 
	秋桜（地域を花でかざろう会）		
代表者 役職・氏名	秋桜 会長 春原良三		
団体所在区	札幌市北区		
主な活動場所	札幌市北区		
電話番号	011-771-3043		
メールアドレス			
HPアドレス			
設立年月	平成11年5月1日	活動開始年月	秋桜としては平成15年5月1日
設立目的	平成11年、篠路グリーンピア住宅団地が造成された。新しい道路に沿って拵花壇ができた。買収した用地で取り残された市の土地が残された。手入れがされず雑草が生い茂り、ごみも捨てられた。地域の環境を改善するため、有志を募り草花を植え通学の子供たち、通行する人々に、草花を大切に作る心の優しさ、思いやり、が育ってくれればとの願いで始めた。平成15年北区主催の「街づくりコンテスト」に参加してからコスモスとして本格的に活動開始した。		
活動内容	1、拵花壇・市の遊休地の草花植え、遊休地では目線に合った植え方、車いすが通れる道を奥までつける。「ながめるめるから触れ合う花畑」に改修(札幌市公園緑化協会助成金) 2、小学校の3年生の総合学習での指導は、子供たちとのふれあいの第一歩になっている。3、藍の生葉染め一お花畑に北区役所作成の看板を掲げて雑草ではないことを学んでいただいている。4、花の駅長さんは、活動費のない団体として3万円の助成を受けての活動です。4つの花桶を篠路駅の2つの出入りに置き、6月から8月の間、水と花の手入れをする。草花の嫌いな人はいません、だれもが好きな時間に好きなだけ活動する、会費なしのボランティア団体です。		
活動実績	1、登下校中の小学生による花壇のお花のいたずらがなくなった。いつくしむ心が育ってきた。2藍の生葉染めは明治の中頃、篠路地区で栽培されていた藍と藍染の歴史に触れるきっかけとなった。生葉染めは2,3株あれば誰でも出来ることから、講習会への参加も多い。9年目 3、篠路地区でも拵花壇や空き地に花を植える方が増えてきた。4、北区より借りている遊休地の活動に参加希望が出てきた。活動成果としては、平成18年北区伝統文化フェスタ2006展示参加、北海道みち百選、平成20年みどりの愛護功労賞、国土交通大臣、平成22年と24年度「全国花のまちづくりコンテスト団体の部入賞」など活動が評価されている。		
活動分野	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進	
	<input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進	<input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動	
	<input type="checkbox"/> ●まちづくりの推進	<input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進	
	<input type="checkbox"/> 4 観光の振興	<input type="checkbox"/> ●子どもの健全育成	
	<input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興	<input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展	
	<input type="checkbox"/> ●学術、芸術文化又はスポーツ振興	<input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興	
	<input type="checkbox"/> ●環境の保全	<input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化	
	<input type="checkbox"/> 8 災害救援活動	<input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援す	
	<input type="checkbox"/> 9 地域安全活動	<input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動	
	<input type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助		